

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを

2014-2015年度 国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン



2014-2015年度

会長:吉田正道 幹事:亀井敏勝 クラブ会報委員長:関 貴之

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2015 January 7

■ 2014~2015 年度方針

「職業奉仕の原点に立ち返り、いきいき(粹・意気)ロータリーライフ」

NO.24

例会報告

●第2066回例会 平成27年1月7日(水) 晴

●1月はロータリー理解推進月間

●君が代

●ロータリーソング 奉仕の理想

●乾杯 長谷川通雄1980~81年度会長

●出席報告 会員 102 名中 出席68名
(96)

出席率70.83% 修正出席率80.85%

(12月10日分)

修正出席率80.22%

(12月17日分)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

(株)パイロットコーポレーション

湘南開発センター名古屋分室

インキ開発グループ部長 千賀 邦行氏

・スピーカーアシスタント 北條 純一氏

・米山奨学生 マコヴニコバ ヤナさん

●ニコボックス

「明けましておめでとうございます。本年もよろしく
お願い致します。」

吉田正道会長、上野山 進副会長、亀井敏勝幹事
「今年もよろしくお願ひ致します。良い一年となり
ますよう一緒に頑張りましょう。」

田中正次君、長谷川通雄君、松原忠久君

川畑 元君、小南速雄君、上村晋也君

関 貴之君、國分孝雄君、亀井敏勝君

横井辰幸君、武藤 博君、南 喜幸君

石原敏夫君、林 邦司君、中野義識君

本多國泰君、増田靖憲君、安井隆豊君

加藤智弘君、加治佐健二君、黒田史郎君

高木一平君、宮下幸二郎君、福田哲三君

上野山 進君、服部 滋君、楨野智之君

武田 猛君、須賀邦一郎君、野崎敏夫君

花橋日出夫君、天野倭明君、加藤重和君

小松佳史君、浅野 洋君、蜂須賀太郎君

今井明雄君、安井信之君、内間三好君

岩田玄知君、柏木順壺君、桑山卓也君

坪井和義君、山村博伸君、近藤東臣君

稲川 久君、小林利之君、加藤一郎君
長澤功雄君、伊藤勝康君、鷲塚貞長君
久保和彦君、梶田浩太郎君、久保哲政君
高田朋太郎君、富島照男君、加藤寿彦君
吉田正道君、佐藤公俊君、片桐寛治君
丸山弘昭君

本日のニコボックス	2件	125,000円
累 計	116件	1,585,000円

亀井敏勝幹事報告

▽当クラブ行事予定

・1月14日(水) 新春夜間例会、18時~、場所は
ウェスティンナゴヤキャッスルです。

※お昼の例会はございません。

・1月28日(水) 例会終了後、理事会を行います。

・2月18日(水) 名古屋名城ローターアクトクラブとの
合同夜間例会

18時30分~、場所はウェスティン

ナゴヤキャッスルです。

※2月18日(水)のお昼の例会はございません。

※本日、ご案内を配布しております。

吉田正道会長挨拶

“事始め”

明けましておめでとうございます。雪のちらつく
三が日でしたが、皆様、穏やかな正月を過ごされた
ことと思います。

本年の干支は「未」です。当クラブの会員には年
男が12名いらっしゃいます。久保和彦さん、中条
さん、伊藤勝康さん、野崎さん、相羽さん、黒田史
郎さん、端山さん、服部雅紀さん、二村さん、梶田
さん、間地さん、山田和弘さんです。干支の特徴は
穏やかで人情に厚いとされ、群れをなす羊は、家族
の安泰を示しつつまでも平和に暮らす事を意味して
いるそうです。その中でも本年、還暦を迎えるのは
5名の皆さんです。どうぞ国府宮神社のはだか祭へ
赤い締め込みで参加なさってはいかがでしょう？

年があらたまって心機一転、初物好きの日本人に
は初詣、初日の出、初夢、初売り、初荷、出初式、
仕事始め、御用始め、書初めと諸事の事始めがあり

ます。ほとんどの事始めは1月2日となります。そうすると、勘のいい方、察しのいい方はもう一つの大切な、艶っぽい事始めを思い起されていることでしょう。もっとも、とっくの昔にご卒業された方がほとんどとかとお見受けいたします。(ただし、姫始めの行事、由来にはこれとは別に諸説あるようです)

さて、年があらたまって個人的にも、企業も心機一転あらたな出発を期すわけですが、会計的に申しますと、損益計算書をゼロにリセットして新たな活動を数字に刻むのに似ています。ただし、もう一つの貸借対照表は過去からの累々とした積み重ねの結果ですのでリセットされません。過去の努力の賜物であるわが社の豊かな財政をリセットされたらたまらんとする方もみえるでしょう。

人生も、この貸借対照表に似て、リセットするわけにはゆきません。後戻り、リターンもできません。唯、心機一転、リフレッシュし、リフォーム、つまり、事態を改め、リカバーすることはできます。欧米諸国では正月の諸事の初めを日本のように尊び、行う伝統はありません。この英語の接頭語、REは「再び」あるいは「やり直す」の意味を付け加えるものですので毎年毎年の新年あらたまっての諸事始めにあえて使って表現できそうです。

元旦からリスタートです。皆様方にとりまして輝く一年でありますようお願いして会長挨拶始めといたします。

の専用ラバーでこすると、その摩擦熱で筆跡を消すことができるというものである。

本来、ボールペンで書いた文字(インク)は消えない、あるいはインクの色は変わらないというのが常識であった。しかし、その反面、「書いた文字を簡単に消すことができるボールペンがあれば便利」という期待もあり、それに応えたのがフリクションであった。このフリクションの開発を可能にしたのが、1975年にパイロットで開発された「メタモカラー」が大きなきっかけとなっている。メタモカラーとは、特殊な三つの成分をマイクロカプセルに封入、顔料化した色材で、温度変化に連動して可逆的に色変化を起こす色材である。基本原理発見当初はまだ技術精度が十分でなかったこともあり、筆記具用インキに応用することは困難であったが、お湯を注ぐと色が変わるマグカップや、お風呂で変色する玩具、また偽造防止などに応用され、事業化されていた。このメタモカラーをもっと広い分野、素材に展開したいという思いから、歴代の研究員がメタモカラーの改良研究を継続していた。

改良研究の継続によりいくつかの新しい派生技術が生まれてきた。一つは、マイクロカプセル化技術の向上である。特殊な必須三成分をマイクロカプセル化する工程において、極限まで微小化を可能にしたことである。更にもう一つは、日常生活温度領域では簡単に変色しない組成、例えば、「60℃以上で色が消え、消えた色は-10℃以下になるまで元の色に戻らない」というメモリー機能を示す組成を見出したことである。この二つの技術の完成、融合が、「摩擦熱で筆跡を消す」というフリクション機能の発現を可能とした。

この特殊で新規な顔料(色材)を応用して、2006年「摩擦熱で筆跡を消す」という、全く新しい消去システムのボールペン「フリクションボール」の上市を達成した。以降、マーカータイプ、ノック式ボールペン、いろえんぴつなど、次々にシリーズ製品を市場に投入し、2006年のシリーズ1号品発売以来、現在ではフリクションシリーズ全体で累計10億本を越す製品を、世界約100カ国に販売するまで事業を拡大することができた。デジタル化が進む中、アナログ製品で市場に刺激を与え続け、更なる拡大、定着化を狙っていきたい。

卓 話

ノーベル文具賞的発見について

(株)パイロットコーポレーション

湘南開発センター名古屋分室

インキ開発グループ部長 千賀 邦 行



- 1986年 入社、可逆性熱変色性材料(メタモカラー)の研究に携わる
- 2004年 「フリクションボール」の開発プロジェクトリーダー
- 2006年 消せる筆記具の1号品となる「フリクションボール07」の上市を達成
- 2007年 フリクションボール開発責任者として、日経BP社主催の「日本イノベーション大賞」アイデア賞を受賞、現在に至る

筆記具業界は成熟しきった世界だけに、もはや人々が驚くようなイノベーションなど起こりえないと思われていた。その常識をインクの機能で打ち破ろうとしたのが、パイロットの開発した“消せる”筆記具「フリクション」である。書いた文字をペン後部

例会	月日	今後の予定
第2067回	1.14	新春夜間例会 18:00~ ウェスティンナゴヤキャッスル (お昼の例会はございません)
第2068回	1.21	旅工房 取締役社長 寺西 正氏 「知って得する旅の裏話」
第2069回	1.28	会員 谷 喜久郎君 「最近のマンマー事情」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。